



## 交流学習活動報告

園芸科では、作業学習で栽培している花苗をとおして、色々な交流学習活動を実施しています。ここでは、最近実施した交流学習活動の内容を紹介します。

### 1. 益城中学校での花植え交流会【令和2年11月12日（木）】

平成28年（2016年）4月14日（木）に発生した熊本地震により、益城町は甚大な被害を受けました。その中でも被害の大きかった益城中学校は、仮設校舎での学校生活を送ることとなりました。そこで、熊本江南ロータリークラブ様が、中学校の学習活動を取り巻く環境に彩りや安らぎをと、花壇（プランター）を設置する計画を立てられました。そこで、以前から交流のあった本校にプランター用の花苗を依頼されたことから、益城中学校との交流が始まりました。



熊本江南ロータリークラブ様と  
益城中学校生徒の皆さんと集合写真



3団体一緒に植え付け中



花苗の植え方を説明しました



植えた花苗の品種を説明しました

この交流会は平成28年度の秋季から始まり、今回で5回目となります。

交流会は、年間に2回行われる予定でしたが、春季の活動はコロナ感染予防対策のため、花苗の納品だけに終わりました。秋季の今回は、考えられる感染予防対策を実施した上で、交流会が実施できました。



綺麗に仕上がりました

当日は、益城中学校の園芸委員会の3年生14人と、本校の2年園芸科9人、熊本江南ロータリークラブ会員約20人の方々と、バスプランターにパンジー、ビオラの苗を植え付けました。

来年度（令和3年度：2021年度）は、新しい校舎が完成し、新益城中学校としてスタートを切ります。交流活動は終わるかもしれませんが、益城中学校の生徒の皆さんが充実した学校生活が過ごせることを心から願い、新しい校内に咲く花に目をとめた時に、本校との交流を思い出していただければと思います。

## 2. 九州ルーテル学院大学との交流【令和2年12月3日（木）、7日（月）】

九州ルーテル学院大学（熊本市中央区黒髪）との交流を続けて、14年目となりました。交流内容は、大学内の花壇作りです。園芸科2年生9人が中心となって大学生と一緒に、春（6月頃）、秋（11月頃）の、年2回実施しています。加えて、大学生との交流会を、2月頃に開催しています。

春季花壇作りは、コロナウィルス感染予防対策により開催を見送り、双方の職員数名で花壇作りを実施しました。 **春季花壇→**



秋季の花壇作りでは、十分なコロナウィルス感染予防対策を行い実施しました。

1日目の午前中に、花の撤去（除草）、天地返し（耕うん）、施肥（せひ）、畝（うね）たてまで行い、2日目の午前中に、植穴処理と植え付けを行いました。各花壇で使用する花苗の品種や配置デザインも事前に各班で考え、全作業工程で具体的な作業内容や注意点などを、大学生に説明しながら作業を進めて完成させました。この交流では、同年代の交流をはじめ、日頃の作業学習で培った働く力の伸長を図るとともに、実社会で働く自信と意欲を育てています。



各班で自己紹介



春の草苗を撤去中



除草中



植穴を計測中



バランスを考えて並べます



植え方の説明中



植え付けの様子



皆で植え付けました



完成しました！

2月には、交流会を予定しています。昨年度は「ひのくに高等支援学校の一日」と題し、一日の学習活動の流れを、写真や動画を活用して生徒全員が発表しました。本年度も現在準備中です。